



せたがや 介護ネットニュース

第 36 号

発行日：平成 25 年 6 月 28 日

発行：世田谷区介護サービスネットワーク

事務局：世田谷区福祉人材育成・研修センター

住所：世田谷区成城 6-3-10

電話：03-5429-3100

平成 25 年度世田谷区介護サービスネットワーク総会報告

平成 25 年 5 月 21 日(火)午後 7 時から成城ホール集会室 CD で平成 25 年度総会を開催しました。

平成 24 年度の事業報告・決算、25 年度の事業計画・予算、規約改正、新運営委員及び監事など、すべての議案は賛成多数で承認されました。質疑の中で決算をその年の事業計画と比較できるようにすること及び前年度の事業計画と新年度の事業計画を比較しやすくすることが提案され、来年度からより見やすい議案を作成することとなりました。

規約の改正案では、これまでの正会員と準会員に加え個人会員を認める提案がなされました。世田谷区介護サービスネットワークの主催する研修会などに事業所が会員になっていないと毎回参加費を支払わなければならないこと。また、個人会員の参加により世田谷区介護サービスネットワークの活動が活発化することがその理由です。ただし、区内で介護関連事業等に関わっていることを条件としました。

平成 25 年総会時から 27 年総会までを任期とする運営委員及び監事は以下のとおり(敬称略)です。**留任者 10 名**：辻本きく夫(NPO わかば・代表)、徳永宣行(ナイスケア世田谷・副代表)、宮川英子(オレンジケアサービス・副代表)、鳥居佐智子(経堂ケアサービス・会計)、橋元晶子(ケアマネジャーオフィスぼんてつくす・会計)、樫村隆男(デイサービスにここ)、佐藤裕美子(松原あんしんすこやかセンター)、寺田勝彦(健康生活支援研究所)、成島慎二(ジャパンケアサービス)、南大路直子(ちーむしえん・あどぼ



かしー)、**新任者 11 名**：磯崎寿之(あんくる訪問介護サービス)、市川裕(サピエンスヘルパーセンター)、河合靖子(デイホーム三宿)、楠田寿和(デイ・ホーム太子堂)、桑野泰広(謙心)、後藤美也子(チームサカタケアプラン事業部)、土岐弥生(ホームヘルプサービススマイルライフ)、中村恒介(ホームケアクリニック東京)、松本和子(東京高齢協世田谷訪問介護青い空)、丸茂典子(セントケアリフォーム等々力)、森道章(訪問介護森アン三軒茶屋)、監事：根津典史(世田谷区福祉人材育成・研修センター)、池田満(千山の里)

世田谷区介護サービスネットワーク代表 辻本きく夫

運営委員会から

1 ハートページの編集について

ハートページはプロトメディカルケアという会社が発行しています。広報小委員会では、以前から世田谷区介護サービスネットワーク会員リストの確認及び校正を行っています。24 年に発行したハートページでは事業者リストを会員と非会委員で差別化してきましたが、発行元の方針により各地域で発行されているハートページのスタイルを統一することになりました。欄の大きさは会員・非会委員同一ですが、今年から会員の事業所の欄には★★★が入ります。また、全事業所をまとめて掲載します。ご了承ください。

2 災害対策小委員会委員募集

災害対策小委員会では介護事業所の災害対策に関心のある方を小委員会委員として募集中です。委員になりたい方は平成 25 年 7 月 11 日の災害対策小委員会にご参加ください。成城ホール集会室 B で、午後 7 時からです。



通所連絡会 平成 25 年度第 1 回定例会報告

せたがや通所連絡会では、今年度最初の定例会を平成 25 年 6 月 18 日（火）に成城ホール集会室 E にて、参加者数約 40 名で開催しました。テーマを「通所介護におけるリハビリ」と銘打って、長谷川幹医師、中島美鈴理学療法士をお招きして、介護職の為のリハビリ講座としました。

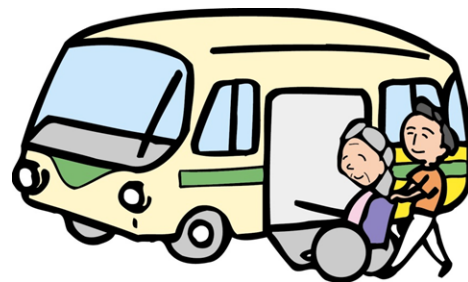
パワーポイントを使っての講義と共に、実際にどのように介助することがリハビリにつながり、生活支援になるのか、身体機能について参加者自ら、動かしながら実践してみるなど、大変わかりやすく、有意義な時間となりました。通所での働きかけ、取り組みについても具体的な話があり、参加者からのアンケートも大変良かったとの意見が大多数で好評でした。

通所連絡会

は今年度も「認知症ケア」「災害対応」「口腔ケア」など様々なテーマで研

修会を実施し、情報の提供および共有を図っていきたいと考えています。介護ネットに未加入の方はぜひ、世田谷区福祉人材育成・研修センターまでお問い合わせをお願いします。

せたがや通所連絡会幹事 河合靖子



在宅介護経営部会 平成 25 年度第 1 回定例会報告

在宅介護経営部会の定例会を平成 25 年 6 月 20 日に太子堂区民センターで開催しました。

本部会では、一昨年度から「地域における連携」をテーマに検討してきました。また、昨年からはパイロット事業として世田谷地域の訪問介護事業所の連携を探ってきました。

今年度は連携を具体化するために必要な事項について、訪問介護事業所を対象としたアンケート調査を行うため、最終内容精査を行いました。また、会員内での情報共有を図るために各事業所とどう連携していくかについても検討しました。「まずはできる連携から進める」、「共同研修会を開催(これには助成制度も導入する)する」などの意見が出ました。最終的には様々な障壁を乗り越え、パイロット事業の施行を目指すことを再度確認しました。

後半では今後の介護保険制度のゆくえについての情報交換を行いました。冒頭「介護保険からの軽度者外し問題を考える」と題して世田谷区介護サービスネットワーク代表辻本きく夫氏から、行政資料を使用した情報提供がありました。次期制度改正で軽度者切りが行われるかの新聞報道があるが、審議会などでは反対意見が少ないこと、また、利用者や介護の現場からの声が強ければ必ずしも要支援者を外すことにはならない可能性があるなどの説明があり



ました。要支援者の中には現制度がなくなると生活できない人がたくさんいることなどについて、介護の現場から情報発信することも重要であることも確認しました。

25 年度事務報告として、部会代表をあんくる介護サービス磯崎寿之が、副代表を森アン三軒茶屋森道章氏が、会計担当を山口ケアサービス山口慶恵氏が担当することを報告し、了承を得ました。

今後の部会としては、訪問介護事業にとどまらずに多業種との連携検討も行うこと。そのための経営・管理者等の方との協議の場作りを積極的に行っていくことなども話し合われました。

在宅介護経営部会



6月18日(火)、世田谷区民会館集会所にて、世田谷区(地域福祉部介護予防・地域支援課)と共催で、『訪問介護事業所とあんしんすこやかセンターとの交流会』を開催しました。今回のこの企画は、世田谷区介護予防・地域支援課で開催されている「あんしんすこやかセンタースキルアップ会議」に特別に参加させていただくという形で実現しました。

今回の交流会は、あんしんすこやかセンターの職員と訪問介護事業所の職員が直接意見・情報交換を行える場をもち、互いの立場や現状を理解し、相互理解を深めることを目的としました。

交流会開催に当たり世田谷区と事前に打ち合わせを行い、あんしんすこやかセンターが訪問介護事業所に対して聞き取ってみたいこと、訪問介護事業所が聞き取ってみたいことをそれぞれに整理し、次の3つのテーマ：①利用者に関する情報共有について、②予防給付における自立支援について、③介護保険サービスにおける制度の運用で戸惑っていること、に絞り込みました。

交流会の進め方としては、地域で顔が見える関係づくりを目的に、5地域9グループに分かれて話し合いを行いました。

訪問介護事業所としては、「あんしんすこやかセンターの対応は様々で困惑する事もあり、統一した見解をもっているのか確認したい」という姿勢で臨みました。しかし、それぞれが個別のケアであり、ケースによって異なるニーズをしっかりと把握し、その状況をケアマネージャーとよく話し合い、情報を共有することが大事であることを改めて確認することになりました。

研修グループ第1回スポット研修を開催しました

6月19日、研修グループでは感染症研修に代わり、スポット研修として三茶しゃねあどにおいて、「ねずみやダニなど、室内に発生する害虫の駆除や対策について」というテーマで、研修を開催しました。

講師は世田谷保健所生活保健課調査相談係長の藤本仁美氏です。

室内に発生するダニは、ねずみが媒体となっていて、「ねずみを退治しない限りダニはいなくなる」というお話に、先ずはびっくり。そして、イエダニ、トリサナダニ、ツメダニなどの種類の多さにも驚かされました。

このジメジメした季節には、室内の換気やこまめな掃除を行う事の大切さを学び、お話を聴きながら、「何だか身体が痒くなった?!」という方もチラホラといらっしゃいました。

ご利用者様のお家で時折見かけるねずみ。訪問の際、寝たきりのご利用者様の布団の中に、ねずみが巣作り

あんしんすこやかセンターからは、サービス提供時間や5週目のサービス対応などが、訪問介護事業所によってバラバラで、困惑しているとお話をいただきました。「どうしても柔軟に対応しているところに頼んでしまう」という意見もありました。また、中には「5週目は自費にしている」という事業者があり驚きました。アンケートにも「それは駄目でしょ!」という意見が寄せられました。

今回は、定員50名に対し、77名(幹事は含まず)の申し込みをいただきました。地域で顔が見える関係づくりを第1の目的としていることから、複数名お申し込みいただいた事業所には、1事業所1名となるよう調整をお願いしました。また、遅く申し込みをした方をお断りせざるを得ませんでした。地域的には参加者の多い地域と少ない地域がありました。申込者で当日参加しなかった方も多かったため、最終的には幹事を含めて訪問介護事業者が62名、あんしんすこやかセンターは29名の参加でした。

「またこのような企画があれば参加したい」との声も多く、一定の成果があったものと感じております。

訪問介護連絡会代表 宮川英子



をしている所を発見し、とても驚かれたそうです。ねずみは絶対に素手で触れてはいけないとの事です。

今回の研修で、

「ねずみや害虫の駆除について、世田谷区が相談に乗ってくれるという事を初めて聞いた」「駆除方法や相談の窓口についても教えてもらい安心した」というご意見を頂きました。

参加者は46名。天候の影響も有り、当日10名程の方が欠席されました。ご参加して下さった皆様、ありがとうございました。

研修グループ代表 宮川英子

研修情報・イベント情報

【世田谷区介護サービスネットワークの今後の予定】

*日付の入っていないものは開催予定月。かつこ内はテーマです。詳しい情報は後日ファックスまたは郵便でお知らせします。また、ホームページでも最新情報を発信しますのでご覧ください。

<http://www.setagaya.j.or.jp/kaigo/>

◆研修グループ☆

1) 第1回スポット研修

「介護する人、受ける人 ところを伝えるコミュニケーション」

講師：看護ふれあい学研究会会長 中井喜美子氏

平成25年7月17日(水) 18:30~20:30

会場：成城ホール集会室CD

◆通所連絡会の今後の予定☆(いずれも夜)

1) 「災害対応」通所における災害時の対応と役割

平成25年9月24日(火)

2) 「認知症のケア」生きることについて

和田行男氏講演会

平成25年10月28日(月)

3) 「口腔ケア」

平成25年11月19日(火)

4) 「認知症の医学的理解研修」

平成25年11月19日(火)



◆災害対策小委員会

1) 第1回定例会

平成25年7月11日(木) 19:00~20:30

会場：成城ホール集会室B

★参加者募集中

◆【世田谷区福祉人材育成・研修センターの研修】☆

1) 運営管理職員研修

平成25年7月1日(月)、2日(火) 9:30~17:15

会場：研修センター

2) 医療知識研修

平成25年7月3日(水) 18:00~20:00

会場：成城ホール集会室CD

3) 介護技術スキルアップ研修

平成25年7月10日(水) 14:00~17:00

会場：研修センター

4) ケアマネリーダー養成研修

平成25年7月16日(火) 14:00~17:00

会場：三茶しゃれなあどオリオン

5) 認知症ケア研修(基礎2)

平成25年7月29日(月) 14:00~17:00

会場：烏山区民会館集会室

6) ケアマネリーダー研修

平成25年7月30日(火) 14:00~17:00

会場：三茶しゃれなあどオリオン

7) 課題別研修

平成25年7月30日(火) 18:30~20:30

会場：成城ホールCD

8) 精神障害者ホームヘルパー基礎研修1

平成25年8月20日(火) 14:00~17:00

会場：総合福祉センター会議室

9) ケアマネリーダー養成研修

平成25年8月21日(水) 14:00~17:00

会場：三茶しゃれなあどオリオン

10) 認知症ケア研修(基礎2)

平成25年8月26日(月) 14:00~17:00

会場：成城ホールCD

11) 地域包括支援センター職員研修【社会福祉士】

平成25年8月27日(火) 14:00~17:00

会場：三茶しゃれなあどオリオン

☆ 詳しくは下記にお問い合わせください。

世田谷区福祉人材育成・研修センター

電話：5429-3100



◆【その他のお知らせ】

研修グループ、通所連絡会、訪問介護連絡会、在宅介護経営部会の4部会と広報、渉外、災害対策、全体会検討の4小委員会の活動に関心のある方は事務局にお問い合わせください。

会員事業所の研修、イベントの情報を掲載します。ネットニュースは、隔月奇数月に発行します。希望者は、事前に事務局にお問い合わせください。ただし、掲載できるのは非営利の研修、講演会、イベント等に限りです。

編集後記

◆11人の新運営委員が加わり、21の新体制で世田谷区介護サービスネットワークの活動が再スタートしました。ご期待ください。◆早くも次期法改正情報がリリースされています。利用者本

位の制度となるよう、現場からも発言しましょう。

◆「睡蓮の真珠と見まごう 露の玉」雨の日の自転車にはご用心。(KT)

問い合わせ先

社会福祉法人世田谷区社会福祉事業団
世田谷区福祉人材育成・研修センター
電話:03(5429)3100、FAX:03(5429)3101